



# 町長室だより

築上町長 新川 久三



今年梅雨が長く大雨も降り、各地に災害をもたらしました。築上町は林道の土砂崩落や町道浸水等、若干の被害はありましたが大災害には至りませんでした。

## 初盆のお参り

もうすぐお盆が来てご先祖様を供養する時期となります。特に初盆を迎えられたご家庭の方はお寂しいことと存じます。故人のご冥福をお祈り申し上げます。

毎年、初盆のご家庭にはお盆参りをさせて頂いていましたが、本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お参りは差し控えさせていただきますのでご了承をお願い致します。

## 延塚奉行の遺徳

天保7(1836)年は大水害、冷

夏のため農作物は大凶作で餓死者や逃散する人が始めました。時の築城郡(ついきごおり)の筋奉行は延塚卯右衛門でした。

奉行は農家の窮状を藩に訴えたが何の音沙汰もないため、農民の苦しみを見かねて、独断で藩から借用していた根付料を返済免除するという高札を立て、農民を救済しました。奉行は藩への不忠に対し責任を取り切腹、この美談が現在まで受け継がれています。

昭和30年1月1日に椎田町、八津田村、葛城村及び西角田村の合併で新しく椎田町が誕生、初代町長の辻畑重俊氏が代表発起人となり延塚奉行顕彰会が発足、毎年12月初旬の日曜日に奉行の追善供養祭と顕彰武道大会並びに奉行供養碑の管理を行うことを目的としています。自治会長のご尽力を賜りながら各戸100円の募金を戴き、町の補助金と共に

会の運営資金の一部としています。募金にご協力をお願い申し上げます。

## 大相撲7月場所

7月19日から大相撲の名古屋場所に代わり国技館で7月場所が始まりました。

今場所には本町出身の力士が二人出場しています。岩丸出身の松鳳山関は前頭西12枚目、東高塚出身の西田君は序の口17枚目で7月19日の初日に臨みますが、残念ながらご両人とも白星はかありませんでした。一番1番白星目指して頑張つて勝ち越して欲しいものです。

## 職員の処分

都市政策課計画係長が異動前の企画振興課係長当時、県の補助事業で補助金を受入れ、事業を行った業者へ支払いを怠つたにも拘らず、支払い完了の書類を偽造して県へ報告をした行為について停職6カ月の処分、同時に本人からの退職願を受理し、辞職を承認しました。また、当時の上

司である課長、課長補佐の2名を減給1か月の処分いたしました。

再発防止として臨時職員連絡会を開催し、今一度、地方自治法、地方公務員法及び職員倫理条例等の条例規則の勉強を行い、自己研鑽に努めるように徹底したところです。

## コロナ感染予防物品の寄付

災害の発生しやすい時期となり「避難所や学校等でコロナ対策に役立ててください」と、次の企業から寄付がありました。

- ▼ニッポ一紙器株式会社様
- 段ボールベッド 20個
- パーティーション34セット

- ▼株式会社ナカノ様
- 災害用プライベートルーム2個
- ▼タカサキ薬局築上店様
- マスク2,000枚

皆様ありがとうございました。有益に使用させていただきます。

盛夏の候、厳しい暑さが続きますが、町民の皆様にはご自愛いただきますようお願い申し上げます。